

---

# 散歩してたらおもちゃ（少年）手に入れた

震天裂空斬光旋風滅碎神罰割殺撃

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

散歩してたらおもちゃ（少年）手に入れた

### 【Nコード】

N4719Y

### 【作者名】

震天裂空斬光旋風滅碎神罰割殺撃

### 【あらすじ】

前回の別視点とエリスの来た訳

関わりたくない

めんどくさそうな目で少年が見てくる

まあ・・・なんだ私を見ているんだ拾ってもらおう運命だ拾ってくれるだろうそうに決まっている私が決めた今決めた  
何でこんなことになったのかは・・・はあ

回想入ってくれ

朝

「父さんの会社倒産しちゃった」

「は？」

「だ・か・ら無職なんだ」

「ふんぞり返って言うなよ」

「まあエリスもいい年だ自立しようなっ」

「いきなり無茶言うなよ」

「この家売ったから今日出てかないといけないんだマンション借りたからホームレスじゃないけど」

まあ母さん死んでから父さんずっとがんばってたからな自立すつか

昼

「とはいえ就職この御時勢じゃ無理だし別の世界で就職すつか」  
でも船に乗る金ないし・・・

少女考え中

「よし密航しよう」  
とりあえず船に乗り変身した……

### 少女密航海中

何でよりによってコートなんだよ  
その時強い風が吹き船から転落？し新たな世界に降り立ったその3  
分後少年に見つかる  
つー訳でその少年スルーようとしてんなだが私の決めたことにし  
たがってもらおう  
「待てえーこのくそがきやー」

### 私を拾えッ

少年はなんか考えているが始めから拾わずスルーしたので私の所有物にしてやる

「私の名はエリス エリス・ハイヴィンドだもういいお前を私の所有物にするっ」

少年が驚いているさあどう出る少年

「待てよ、なんで俺が」

こっちが名を言ったのに名を言わんとはもうこいつは少年としか呼ばん

「お前が私を拾わないからだまあ拾ってもお前の立場は変わらんがなあ」(ドドヤア

「っ／／／／／／／／／／」

おっ面白い反応をしたまったくいい物を手に入れたものだ幸先がいな

「おやあどうしたんだあ真っ赤だぞお」(ニヤニヤ)

「そそそそそそんなことはどうだっていいなんでコートが人になるんだよ」

ああそういえばこの世界では魔法は空想の物だったな

「私は変身魔法が苦手だな完全に变身できるんだが何に变身するか選べないんだ」

「ふんぞりかえって言っても・・でもよりによってコートとかww  
w」

おもちゃの癖に生意気なよし

#### 少年肅清中

「マジすいませんでしたチヨースン乗りました」

聞き分けのいい奴は私は好きだぞ

「わかればいい」

「でもどうして此処にいるんでしょうか」

やばい本当のことは言えん

「散歩だ」(くっ苦しすぎる

「へっ?」

「散歩だと言っている無期限だな」

これはいけるかもしれん

「それ散歩じゃないでせ(ガチャ」

おもちゃのくせに生意気な

「このセカイではドリルやパイルバンカーは浪漫だと聞いているその身で味わってみないか?」

「もついいです黙りますよ」

遠慮するなせつかく出したんだ試し撃ちぐらいさせろ

「解っているなじゃあ逝くか」

「へ?」(ドゴォ×6

やばいすごく気持ちイイ

「ほうなかなかいいものではないか」

「ナスエナスエ ウツタンディスソノセイデオデノカラダハボドボ  
ドタ」

何だこいつ急にへんなことを・・・確かこのセカイでは叩けばとりあえず何でも直るんだったな

「・・・・・・・・」（ズドム

「マモレナカッタ」

ん？なんか落ちたぞ・・・ああ財布か腹も減ってるし1度食べてみたかったたい焼きでも食べるか

「ほうなかなか入っているではないかたい焼き買ってくる」

人の財布を勝手に使うな？これ（少年）は私のモノだ

「待って待ってくれえー」

なんか言っているが私は気にしない

これはほんの序章にすぎない

私とおもちゃ（暫定）の長い戦いのこの世界にしがみついたための  
平凡無気力野郎の苦勞の物語

（後書き）

ちなみにエリスは父親に黙って出ていってるから父は家出したと思  
ってる（おい言いだしっぺ）

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4719y/>

---

散歩してたらおもちゃ（少年）手に入れた

2011年11月17日17時45分発行